

# BALL TEST DATA

【セールス資料】

**BALL NAME:** POWER CELL  
**COLOR:** BLACK / PINK / PURPLE  
**WEIGHT BLOCK :** NUCLEUS CORE  
**COVER STOCK:** 77MH Hybrid Reactive  
**RG :** 2.52  $\Delta$ RG:0.056 ID:0.018  
**FACTORY FINISH:**1500-Grit Polished  
**TRACK FLARE POTENTIAL:** 6+  
**BACK END:**19 (1-20) MAX LENGTH : 16 (1-20)

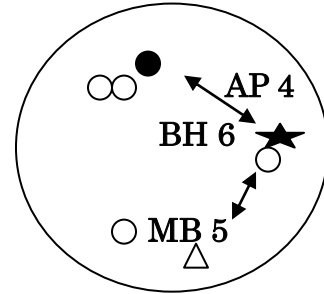
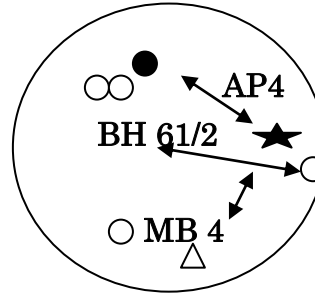


平成 28 年 5 月 10 日

レイアウト例

ETERNAL CELL

POWER CELL



CA55 度

CA55 度

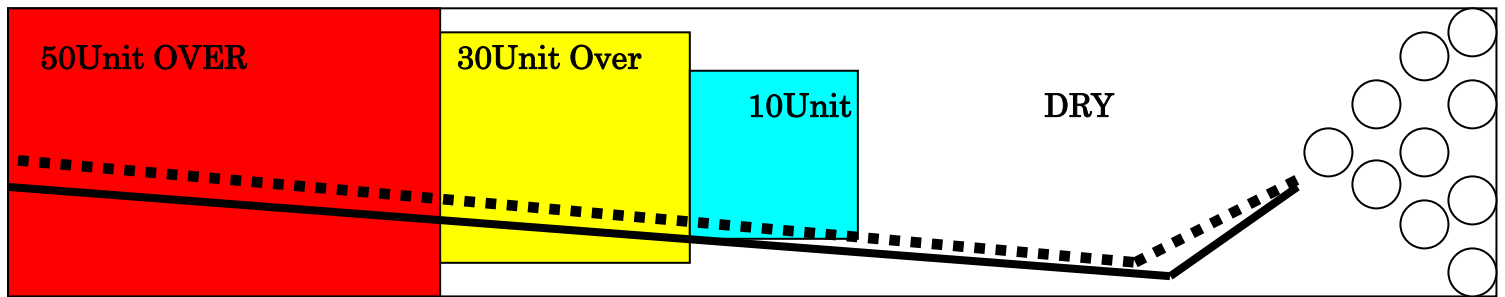
フラー幅 最大 63/4 ・ 間隔 1/8

最大 6 3/4 ・

O	LONG			
I	MEDIUM			
L	SHORT			
		Light	Medium	Heavy

適正レーンコンディショニンググラフ

【ミディアムレーン 編】



OF 15F 37F 40F  
 比較品ライン POWER CELL ETERNAL CELL

【レーン状況】 ベースコンディションはミディアムクラスのレーンでピン側は手拭きにてレーンクリーニングを行いました

【製品比較表】

曲がり度	1	2	3	4	5	曲がり方	アーク	1	2	3	4	5	シャープ
スキッド	1	2	3	4	5	オイルの強さ	1	2	3	4	5		
ピンアクション	1	2	3	4	5	テスト品	○	比較品	△				

\*上記の数字は、1側が少ない(短い・弱い) 5側が強い(大きい・長い)

【ボール総合評価】

ROTOGRIP 社の象徴とも言えるセルシリーズは、前作エターナルセルやハイパーセルスキッドもその信頼性で世界中から高い評価を得ています。新作パワーセルはレーン手前は非常に走りが高くフレアが大きな軸移動を起こすのでブレイクが明確になります。その為バックエンドではシャープなキレを見せ、とても好印象を持ちました。全体的な安定性は“さすがセル！”という感じです。

【ここがポイント】

今回のセルはアイテムからアイテムライ系のコンディションで投球するとビックリする程のパフォーマンスを見せました。理由としては、レーン手前のスムーズ感に加え安定感がある為、通常走りが強いボールにありがちな曲がる位置の違い(走り過ぎたり、噛み過ぎたり)でバックエンドコントロールを失いがちな製品に比べ、安定した軌道が得られる事、第二に曲りの動きだしがキレを感じるのに予想し易い事です。これはNUCLEUS コアの特長でもあります。改めてバランスの良さを感じました。ロングランは納得です！！

予定日：平成 28 年 6 月下旬以降 テスト協力センター：本八幡ハッパル 希望小売価格：¥51.840 円

テスター：石原 章夫プロ (HI-SPORTS 専属) ボール担当：松谷 俊二

